

あきたノスタルジー

秋田の昔を、写真で振り返ります。



よく見れば、走っている車もかわいいナ

左の写真は、昭和四十年ごろの広小路の様子。道路の真ん中にある二本の線、なんだかわかりますか。そうです、路面電車の軌道なんです。昭和四十年まで、秋田のまちには路面電車が走っていました。路面電車が走っていたときの、秋田のまち。函館、松山、高知、長崎、そして遠くはサンフランシスコ…。どこもすてきなまちばかりですよ。まちの風情や情緒って、路面電車が走っているだけでずいぶん違うと思いませんか。あつたかみがあつて、ちょっと可愛さもあり…。そのときのあつたかみ、いつまでも大事にしていきたいものです。



昭和25年ごろはこんな電車が走っていました。最前列と窓ぎわは子どもたちの指定席

広報クイズは、毎月第4金曜日に掲載しています。気まなひとことをそえて、どしどしご応募ください。

10月のクイズの当選者は9面に掲載しています。

広報クイズ 148



1 いつも通る道に、すてきな愛称がつけました。「茶町通り」と「泉よ通り」

2 子どもは“社会の宝”。秋田の未来のために、育成支援行動計画を策定中です！

答えは11月12日、26日号の「広報あきた」の記事中に！

応募方法

はがき、ファクス、Eメールに、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、12月10日(金)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所広報課ファクス(866)2287 Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp